

日本物理教育学会 ニューズレター

会誌への「投稿規定」 「投稿票」の改定のお知らせ

現行の投稿規定、投稿票の内容について、会誌検討委員会、理事会、編集委員会などの場で議論・検討を重ねてきましたが、一部が改定されることになりました。改定された全文は会誌60巻4号（2012年12月4日発行）の巻末に掲載されますが、主な改定点は下記の通りです。

【投稿規程】

- ▶種別Bで、「会員の声」の欄が新設されました。掲載論文・記事に対する意見、本会に対する意見・要望、教育に関する話題の提供や意見などが対象になります。
- ▶「私の工夫・私の実践」の上限ページ数が2ページから4ページに変更されました。
- ▶同一号に掲載する原稿は、筆頭著者が同じ場合、原則として種別Aに1編、種別Bに1編とさせていただきますことが明記されました。

【投稿票】

- ▶名称が「投稿票・原稿票」と変更されました。
- ▶原稿の種別が、『新規投稿、再投稿、企画・特集、学会報告、依頼』に変更されました。
- ▶記事分類の内容が変更されました。

応用物理学会春季学術講演会 教育分科への登壇申し込みについて

日本物理教育学会は、公益社団法人応用物理学会と覚え書を交わしました。その内容は、応用物理学会の春秋の学術講演会教育分科と、日本物理教育学会の夏の研究大会について、互いの学会員が講演の申し込みをすることができ、会員と同額の参加費で参加することができるというものです。

今回は、2013年3月27日（水）～30日（土）の日程で2013年第60回応用物理学会春季学術講演会が神奈川工科大学で開催されます。応用物理学会のWeb申し込み画面で「その他協定学協会」を選ぶと、登壇の申し込みをすることができます。

登壇申し込みの締め切りは2013年1月6日となっております。ぜひ、日本物理教育学会の会員の皆様から、多くの研究発表がされることを願っています。

学会が関連する イベントカレンダー

2012年12月8日(土)
13:00-【北海道支部】
物理教育研究会
(北海道支部主催の研究会)
於 北海道大学理学部

2012年12月23日(日)
13:30～16:30【新潟支部】
平成24年度クリスマス講演会
於 新潟大学駅南キャンパス
「ときめいと」

2012年12月23日(日)
10:00～16:00【近畿支部】
高校物理基本実験講習会
於 大阪教育大学附属高等学校
天王寺校舎

2013年1月6日(日)
17:00【応用物理学会】
応用物理学会春季学術講演会
登壇申し込み締め切り

2013年1月8日(火)
【北海道支部】
高校物理の授業に役立つ
基本実験講習会・北海道
於 札幌北高校

2013年2月16日(土)
12:00～16:30【中国四国支部】
明日から使える
理科教材ワークショップ(IX)
於 広島県情報プラザ(産業技術交流センター)第一・第二研修室

新潟支部 平成24年度クリスマス講演会の開催のお知らせ

例年12月に、クリスマス講演会と題して、日本物理教育学会新潟支部と新しい理科教育を研究する会が共催で会員や物理教育に関わる方を対象にした講演会を実施しています。本年度も下記の通り実施いたしますので、是非ご参加ください。

【日時】平成24年12月23日（日）13：30～16：30

（13：30から13：45 新理科教研総会）

【会場】新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」講義室A

〒950-0911新潟県新潟市中央区笹口1丁目1番地 プラーク1・2階

Tel: 025-248-8141

【内容】▶物理教育に関する話題（研究発表・報告）

▶第7回竹澤賞授賞式・記念講演（予定）

▶クリスマス講演会（15：00～16：30）

演題「ヒッグス粒子の発見は、素粒子物理に何を意味するか」

講師 中野博章先生（新潟大学自然科学系理学部准教授）

【問い合わせ先・申込先】新潟県立新潟南高等学校 西脇正和 宛

TEL:025-247-3331 FAX:025-247-3489

E-mail nishiwakima@yahoo.co.jp (@は半角の@に直してください)

2013年3月27日(水)-30日(土)

応用物理学会春季学術講演会

於 神奈川工科大学

2013年7月14日(日)-19日(金)

第12回アジア太平洋物理学会

(APPC12)

於 幕張メッセ国際会議場

2013年8月10日(土)-11日(日)

第30回物理教育研究大会

於 東北大学片平キャンパス

学会関連イベントは、以下のサイトでも紹介しています

<http://pesj.jp/event>

近畿支部 高校物理基本実験講習会のお知らせ

日本物理教育学会近畿支部では、下記の通り高校物理基本実験講習会を開催いたします。

【期日】平成24年12月23日(日)10：00～16：00

【会場】大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎

〒543-0054大阪市天王寺区南河堀町4-88

環状線寺田町駅下車徒歩1分

【対象】現職物理(理科)教員

物理(理科)教員を目指す学生

【定員】36名(申し込み先着順・ただし、今回は

近畿支部内からの申込を優先します)

【参加費】無料

【実験項目(予定)】

○台車にはたらく力と運動

○力学的エネルギーの保存

○コンピュータソフトを使った音の実験

○電磁誘導の演示実験

○豆電球、ダイオードのI-V特性の測定

○箔検電器と静電誘導の電荷移動

○蛍光灯を使った光の波長測定

○基礎技術講習

(オシロスコープの使い方、はんだ付け)

【主催】日本物理教育学会近畿支部

【共催】日本物理学会物理教育委員会

日本物理学会大阪支部

【協賛】大阪府高等学校理化教育研究会

兵庫県高等学校教育研究会科学部会

【実行委員長】川内 正(四天王寺高等学校)

【実行委員】

折戸正紀(清風南海高等学校)

神川定久(大阪府立北野高等学校)

鈴木健一(大阪府立藤井寺高等学校)

筒井和幸(大阪教育大学附属高等学校池田校舎)

廣瀬明浩(大阪教育大学附属天王寺中学校)

藤田利之(元大阪府立大東高等学校)

本管正嗣(大阪教育大学附属高等学校池田校舎)

山田裕之(清風高等学校)

【参加申込】

12月12日(水)午前8時以降に次のアドレスにメールでお申し込みください(それ以前に到着したメールは無効となりますので、ご注意ください)。

E-mail : sankal223@gmail.com

(@は半角の@に直してください)

中国四国支部 明日から使える理科教材ワークショップ(IX)のお知らせ

日本物理教育学会中国四国支部では「明日から使える理科教材ワークショップ(IX)」を、下記の要領で開催いたします。

- 【日時】平成25年2月16日(土) 12:00-16:30
 【会場】広島県情報プラザ(産業技術交流センター) 第一・第二研修室
 【対象】小学校・中学校・高等学校・大学の教員 教員志望者、一般の大人
 【主催】広島県物理教育研究推進会
 【後援】広島県高等学校教育研究会理科部会物化部
 日本理科教育学会中国支部(予定)
 日本物理学会中国支部(予定)
 日本物理教育学会中国四国支部
 社団法人日本理科教育振興協会(予定)

なお、詳細は次のウェブサイトをご覧ください。

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/jinjin/edu/index.html>

第12回アジア太平洋物理学会(APPC12)のお知らせ

2013年7月14日(日)より19日(金)まで、千葉県の幕張メッセ国際会議場において、日本物理学会・応用物理学会の共催でアジア太平洋物理学会(APPC12)が開催されます。この会議はアジア太平洋物理学会連合(AAPPS)が3年に一度開催するもので、今年で第12回となります。今回のAPPC12会議では、初めて物理教育のセッションが実現しました。年明けから一般講演の募集が開始されますのでぜひお申し込みください。具体的な内容や参加・発表の申し込み等は、APPC12のホームページをご覧ください。

<http://www.jps.or.jp/APPC12/index.html>

[事務局より] 学会誌への投稿規程が改定され、より投稿しやすくなりました。今後も、よりたくさんの投稿をお待ちしております。ニューズレターで広報したい行事などありましたら、12月20日までにnews@pesj.jp (@は半角の@に直してください)へご連絡ください。編集委員会で掲載の適否を審議し、記述を編集いたします。

東北支部 第27回物理教育研究大会の報告

日本物理教育学会東北支部では、去る10月27日(土)に、第27回物理教育研究大会を福島県教育センターで開催し、山口克彦教授(福島大学)による特別講演のほか、ポスターセッションおよび一般講演が行なわれました。また、大会終了後に東北支部の第2回理事会を開きました。発表内容および発表者は以下の通りでした。

【特別講演】

「放射線教育のあり方～小・中・高校でどのように教えるか～」 山口克彦教授(福島大学理工学群)

【ポスターセッション】

「箱の中の空中電場」 西條千尋, 鈴木惟, 遠藤龍介(山形大学理学部)

【一般講演】

「運動学における運動関連ベクトル学習と定性推論問題」 岩崎信(元東北大学教育情報学研究部)

「部活動を利用した物理教育の実践」

内山哲治, 山口智輝(宮城教育大学教育学部)

「八戸工大における物理リメディアル」

川本清(八戸工業大学基礎教育研究センター)

「科学系市民サークル10年目に寄せて」

宮崎菜穂子(八戸工業大学)

「ドップラー効果における媒質の重要性を示すための実験」 大竹 佑樹(宮城県石巻西高等学校)

「平野とV字谷を襲う津波のメカニズム」

堀込 智之(宮城県石巻西高等学校)

「放射線被曝リスク認知とリスク評価体系の課題」

岩崎信(元東北大学教育情報研究部)

「福島原発事故問題を考える」

八巻 俊憲(福島県立田村高等学校)

「福島高校の放射線のとりくみ」

原尚志(福島県立福島高等学校)

発行：日本物理教育学会会長 高橋憲明
 編集：日本物理教育学会ニューズレター編集委員会
 発行日：2012年11月30日